

参考 グループ設立までの歩み

2001年

- 4月 1日 (株)さくら銀行と(株)住友銀行が合併し、(株)三井住友銀行が発足

2002年

- 7月 22日 勘定系システム一本化完了
- 30日 「グループ経営改革」発表
持株会社を核としたコーポレートガバナンス体制、経営体制、経営システム等の整備による「最適グループ経営の実現」
企業戦略の明確化と経営の自立性強化、責任の明確化と権限委譲の推進、インセンティブの強化、経営資源の積極的投入等による「戦略事業の抜本的強化」
- 9月 27日 臨時株主総会開催
法令に定める関係当局の認可を前提として持株会社「(株)三井住友フィナンシャルグループ」の設立、(株)三井住友銀行がその完全子会社になることを承認
- 11月 22日 金融庁より持株会社設立に関する認可取得
- 25日 持株会社の組織体制ならびに役員人事を発表
- 12月 1日 東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所
(すべて市場第一部)への持株会社株式上場
- 2日 (株)三井住友フィナンシャルグループ設立
(株)三井住友銀行を(株)三井住友フィナンシャルグループの完全子会社化
- 25日 (株)三井住友銀行と、同行子会社である(株)わかしお銀行の合併を発表

2003年

- 2月 1日 三井住友カード(株)、三井住友銀リース(株)、(株)日本総合研究所を、(株)三井住友フィナンシャルグループの完全子会社化(予定)